

# 2013年度教職課程センターの報告

## 1. 法政大学教職課程センター二年目の活動

法政大学の教職課程教育の体制が抱えていた困難を克服し、教員免許を取得し、教員採用試験に挑戦する学生への系統的な指導を実施する目的を持って、2012年4月より、教職課程センターが発足した。2013年度は二年目の活動となった。

センター発足時における課題は以下のようなものであった。

第一に、現在法政大学は3キャンパスで教職課程教育を展開しているが、多摩キャンパス、小金井キャンパスにおける教員養成が、市ヶ谷キャンパスと比べても、体制的に見て大きな弱さを抱えており、各キャンパスに教職課程センター室を設置し、相談指導員を配置することで、改善していくこと。

第二に、全学の教員養成のための教職専門教育についてはキャリアデザイン学部が責任を持つシステムを取っているが、全学の教職課程教育について、統一的な方針の下に日常的な指導を展開していく仕組みが不十分であり、教職課程センターを中心にして、全学的な改善、充実を図っていくこと。

第三に、近年の教員採用においては、教員免許取得に至る教員養成の全過程に対する大学としての意識的、日常的な指導、加えて個別的な指導が不可欠になってきており、教育実習や介護等体験を含んで、日常的な相談指導体制を整えること。

第四に、教員採用試験に合格し教職に就くには、学生自身の意識的な努力、系統的な準備が不可欠であるが、教職課程センターの援助によって、学生の採用試験に向けての意識的な構えを作り、学習会を組織するなど、共同で支え合う仕組みを作り出すこと。

2013年度もセンター長に尾木直樹教授、副センター長に佐貫浩教授(キャリアデザイン学部)、そしてセンター運営委員にこの両名の他、児見川孝一郎教授(キャリアデザイン学部)、平塚眞樹教授(社会学部)、高野良一教授(キャリアデザイン学部)、左巻健男教授(生命科学部)、筒井美紀准教授(キャリアデザイン学部)、遠藤野ゆり准教授(キャリアデザイン学部)、林園子助教(スポーツ健康学部)が任じられ、運営に当たった。

また日常的な教職課程を履修する学生への教職相談指導活動を担当する教職相談指導員が、2013年度は、市ヶ谷地区は週4日体制(2012年度と同様)、多摩地区3日体制(2012年度は1日)、小金井地区3日体制(2012年度は1日体制)へと改善充実され、それにしたがって、センター室の開設は市ヶ谷地区5日、多摩地区3日、小金井地区3日となった。

## 2. 教職課程センターの基本性格

教職課程センターは、教職課程委員会が決定する基本方針に沿って、法政大学における教職課程教育の中心センターとしての職務を遂行する機関である。具体的には以下のような仕事を担っている。

①本学における教職課程教育の基本方針に沿ってその全体的かつ具体的な内容を計画し、そ

の円滑な日常的推進を担う。

- ②非常勤講師を含む教職課程教育の全体の統一の実施のための連絡調整の役割を担う。
- ③教育実習、介護等体験、その他の教職課程教育を遂行するために必要な企画や教育行事、ガイダンス等についての具体的な内容を決定し、学生への指導を実施する。
- ④教職課程履修生が記録する「履修カルテ」の管理と指導を担当する。
- ⑤教職課程に関する発行物（教職課程年報、教育実習の手引き等）の編集・発行を行う。
- ⑥教職を目指す学生への日常的な教職相談指導活動、系統的な援助（特別講座や採用試験向け講座などの開設）の実施。
- ⑦現職教員の研修への対応（免許更新制度への対応を含んで）。
- ⑧教職課程教育、学生の教員免許取得のための学習・研究に必要な書籍、資料などを蓄積し、学生の利用に供すること（教職資料および教職課程実習室の管理、運営）。
- ⑨本学学生の教職への就職等を支援する教育関係同窓生等を含んだネットワークの形成。
- ⑩本学の教職課程教育などに関する研究、調査。

### 3. 2013 年度の教職課程センターの活動

#### 1) 2013 年度センター・相談室利用者数

##### (1) 市ヶ谷教職課程センター利用者数

利用目的	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
教職関連の書籍利用	72	128	68	86	23	39	156	138	111	75	43
教職関連の相談・問い合わせ	①教職課程に関する学習相談	31	8	6	11	2	14	1	3	2	
	②特に教育実習・同事前指導に関する相談	23	25	8	6		1	1		2	1
	③進路に関する相談	6		5	1	5	5	4	1	2	1
	④教員採用試験に関する相談	18	9	7	30	4	14			4	1
	⑤その他（教育関連ボランティア活動、卒業生・教員訪問、学習グループづくり その他）	76	50	24	4	14	31	57	49	41	11
	⑥教育相談受付 ※窓口対応	20	19	28	15	55	21	34	48	32	62
履修カルテ関連	173	46	5	1		120	341	2	17	65	
イベント申込み受付・問い合わせ（シンポジウム・講座など）	3	4	-	27	10	204	31	9	20	16	
E-mail・TEL など問い合わせ	10	7	11	14	9	16	10	11	6	13	
その他	83	46	57	112	24	58	100	62	86	64	
教職相談指導件数	128	46	43	61	93	42	47	98	86	102	
合計	643	388	262	368	239	565	782	418	408	414	

開室日数	22	19	20	23	17	21	22	19	19	17	14
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

(2) 教職課程センター多摩相談室利用者数

利用目的	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
教職関連の書籍利用			4	3				3	5	5	2
①教職課程に関する学習相談	2			3		1				1	
②特に教育実習・同事前指導に関する相談											
③進路に関する相談										2	
④教員採用試験に関する相談	1									1	1
⑤その他(教育関連ボランティア活動、卒業生・教員訪問、学習グループづくりその他)				1		1			33	24	5
⑥教育相談受付 ※窓口対応			2				4	2	2	6	3
履修カルテ関連		3	3	2		36	141	1		42	1
イベント申込み受付・問い合わせ(シンポジウム・講座など)			4	7	2			47	2	5	
E-mail・TEL など問い合わせ							1	2			
その他				1			4	21	11	18	3
教職相談指導件数	47	10	16	15	1	6	11	10	13	15	6
合計	50	13	29	32	3	44	161	86	66	119	21
開室日数	19	19	20	22	11	16	22	20	17	17	15

(3) 教職課程センター小金井相談室利用者数

利用目的	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
教職関連の書籍利用	0	0	2	5	0	1	1	1	1	1	3
①教職課程に関する学習相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②特に教育実習・同事前指導に関する相談	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③進路に関する相談	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
④教員採用試験に関する相談	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
⑤その他(教育関連ボランティア活動、卒業生・教員訪問、学習グループづくりその他)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
⑥教育相談受付 ※窓口対応	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
履修カルテ関連	79	4	5	6	0	31	117	1	1	72	8
イベント申込み受付・問い合わせ(シンポジウム・講座など)	0	0	0	0	0	0	7	8	5	7	6
E-mail・TEL など問い合わせ	2	3	0	0	0	0	2	0	0	1	
その他	7	3	1	17	10	16	3	17	11	4	
教職相談指導件数	25	29	27	51	30	14	21	29	12	15	20
合計	126	39	36	80	40	62	151	56	32	100	38
開室日数	20	19	21	22	10	13	22	20	18	18	15

## 2) 学生に対する教職相談指導活動

### (1) 2013年度センター・相談室別教職相談指導実施件数

相談員・相談実施日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
<市ヶ谷> 相談実施日：月・水～金曜日	128	46	43	61	93	42	47	98	86	102	151	897
<多摩> 相談実施日：月・火・金曜日	47	10	16	15	1	6	11	10	13	15	6	150
<小金井> 相談実施日：火・水・土曜日	25	29	27	51	30	14	21	29	12	15	20	273

### (2) 市ヶ谷相談室の活動概況

#### ◆教職課程センター相談活動（市ヶ谷） 週4日実施

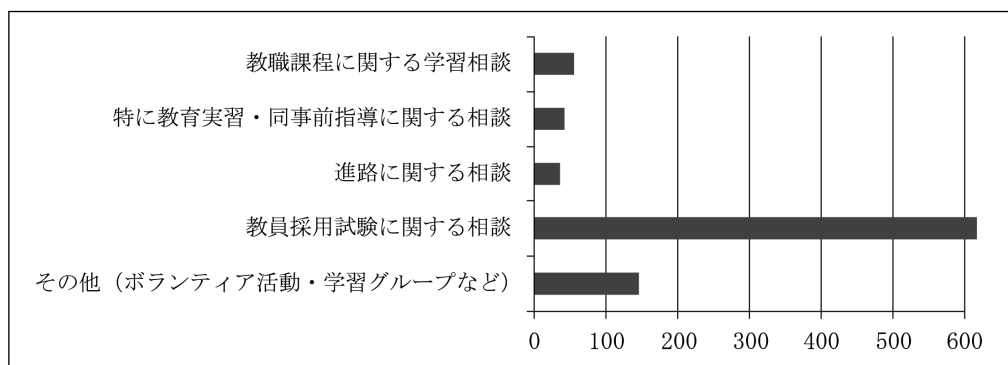
昨年度発足した「自主学習グループ」の勉強会が徐々に軌道に乗り始め、本年度の教員採用試験準備において着実な成果を上げた。秋以降、3年生を中心に国語・社会・英語あわせて30名を超える登録者があり、切磋琢磨しながら「受験勉強」に励んでいる。図書ライブラリー、実習室は模擬授業を行う学生が有効に活用した。また「市ヶ谷だより」を11号まで発行し、定期的な広報による学生への支援を行った。

#### ①学部・性別相談件数（2014年2月現在）

○法学部	102人	○文学部	603人	○国際文化学部	9人
○人間環境学部	9人	○経済学部	10人	○キャリアデザイン学部	73人
○グローバル教養学部	44人	○スポーツ健康学部	8人	○通信教育学部	31人
○卒業生	8人				

男子 614人 女子 283人 計 897人

#### ②相談指導の内容別の統計から（2014年2月現在）



※教採試験相談は、試験に関する相談（学習重点、面接・論述・二次の模擬授業対策など）。

進路相談は、受験自治体の選択・私立と公立の選択・併願、免許取得の相談など。

### (3) 多摩相談室の活動概況

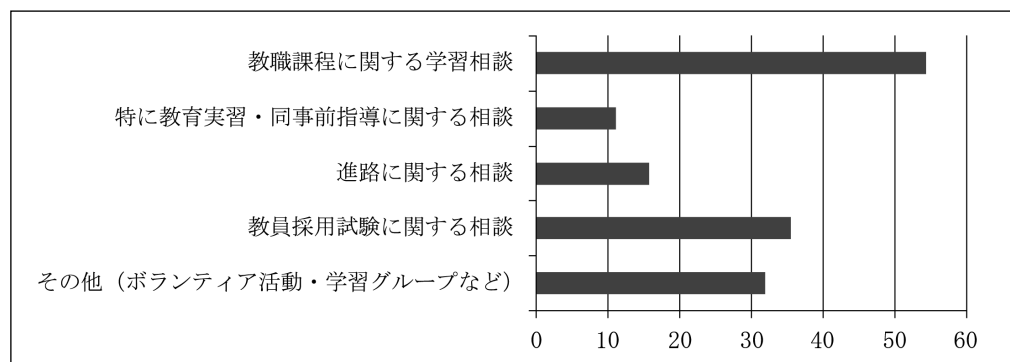
#### ◆教職課程センター相談活動（多摩） 週3日実施

本年度から体育科、社会科、生徒・生活指導（教育系ボランティア）担当の相談員が勤務し、本格的に活動を開始した。日常的な相談業務に加え、採用試験対策・体育科・社会科の三つの自主学习グループを立ち上げ、学生たちが互いに課題を持ち寄り、教職に関する理解を深める場をつくった。教員採用試験に向けた対策だけではなく、将来、教職に就いてから役立つ知識やスキルを身につけ、教育に対する自分の考えや意見を持てるようになることを重視して指導活動を展開した。意欲的な学生が増えつつあり、学生利用のさらなる増加が期待できる。また、「多摩だより」を13号まで発行し、学生への支援と相談室の広報につとめている。

#### ①学部・性別相談件数（2014年2月現在）

○経済学部 52人      ○社会学部 61人      ○現代福祉学部 14人  
○スポーツ健康学部 22人      ○卒業生 1人  
男子 109人      女子 41人      計 150人

#### ②相談指導の内容別の統計から（2014年2月現在）



※教採試験相談は、試験に関する相談（学習重点、面接・論述・二次の模擬授業対策など）。

進路相談は、受験自治体の選択・私立と公立の選択・併願、免許取得の相談など。

### (4) 小金井相談室の活動概況

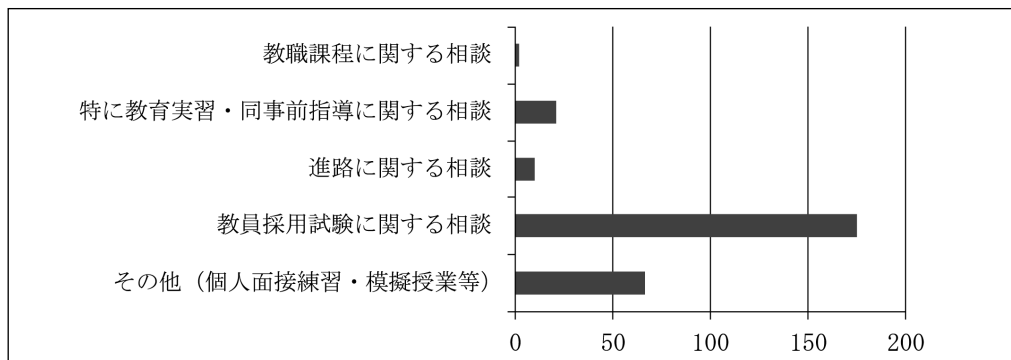
2013年度から相談センターとしての機能は大幅に向上した。まず、日常的に開室が可能となる空間（教職課程センター小金井相談室）が設置されたことは大きい。それに伴い、教職相談員の勤務日が週3日（前年度は週1日）となり、事務担当者も配置されたことにより教職課程センターが多くの学生に利用されるようになっている。

ここで、今年度の活動状況を振りかえることで、次年度への改善に結びつけていきたい。

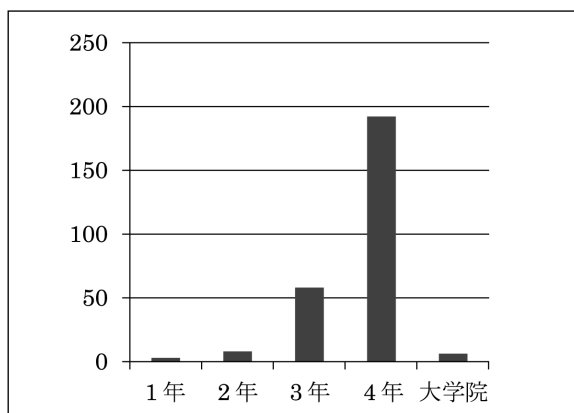
#### ①学部・性別相談件数（2014年2月現在）

○理工学部 118人      ○生命科学部 151人      ○大学院 4人  
男子 247人      女子 26人      計 273人

②相談指導の内容別の統計から（2014年2月現在）



③学年別来室者数から（2014年2月現在）



延べで273人の学生が相談等に来室した。4年生が192人であり、直近にある教員採用試験における情報収集・面接練習・小論文指導等の相談指導が多い。

このことは、教員志望学生への支援という相談室の役割機能の重要性を示している。

3年生の相談室の利用増を今後検討していきたい。

今年度の開室方針で、相談室からの積極的な情報提供を目指した。相談室便り「こがねい」(12号まで発行)での支援や「教員採用試験対策講座」などを実施することで、4年生はもちろんのこと3年生の来室も増えつつある。「教員採用試験に関する相談」が174件あり、4年生は、小論文添削指導の希望者が多い。また、3年生は各自自治体の採用試験情報の収集と対策に関する相談での来室が多い。

※(2)の報告については木村教職相談指導員、(3)の報告については岩橋教職相談指導員、(4)の報告については小早川教職相談指導員がそれぞれ担当した。

### 3) 教職課程センター各種イベントの実施

#### (1) 法政大学教職課程センターシンポジウム

＜市ヶ谷地区＞

いじめ問題を考える ―大学における教員養成の視点にたって―

日 時：2013年10月2日（火） 18:20～20:45

場 所：法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎2階 S205教室

○講演「いじめはなぜ止められないのか 子どもの命がなぜ守れないのか」

尾木直樹（法政大学教職課程センター長）

○報告「わが子のいじめ自殺を通していじめを考える」

小森美登里氏（NPO 法人ジェントルハートプロジェクト理事）

○報告「自分たちの体験からいじめを考える」（本学学生）

参加者数 323名

＜多摩地区＞

「教える」教師から「教わる」教師へ

日 時：2013年11月26日（火）17:30～20:00

場 所：法政大学多摩キャンパス 7号館 大教室B棟 B301教室

○ミニ講演「勝つための指導から、人を育てるラグビーへ」

谷崎重幸（法政大学ラグビー部監督）

○ミニ講演「『個』に寄り添う教育」

尾木直樹（法政大学教職課程センター長）

○パネルディスカッション（トーク）

パネリスト

谷崎重幸（法政大学ラグビー部監督）

尾木直樹（法政大学教職課程センター長）

コーディネータ 平塚眞樹（法政大学社会学部教授）

参加者数 179名

#### (2) 教員採用試験二次対策（個人・集団面接）講座

市ヶ谷・多摩・小金井各キャンパスで教員採用試験二次対策講座を開催した。採用試験面接官経験者が講師となり、集団協議・面接対策を中心に実施した。

	実施日	延べ参加人数
市ヶ谷キャンパス	8月1日・8月2日	26
多摩キャンパス	8月6日・8月9日	9
小金井キャンパス	7月20日・8月2日・8月3日	34

市ヶ谷・多摩に関しては外部講師（面接官経験者）を講師に招いて実施した。小金井に関しては小早川教職相談指導員が講師として実施した。

### (3) 教員採用試験合格者の体験を聞く会

市ヶ谷キャンパス 参加学生：35名	2014年2月20日（木） 15：00～17：00 ※自治体採用担当者の説明会も開催
多摩キャンパス 参加学生：10名	2014年1月31日（金） 15：30～16：30 ※自治体採用担当者の説明会も開催
小金井キャンパス 参加学生：61名	2013年12月21日（土） 13：30～15：30 ※自治体採用担当者の説明会も開催

### (4) その他の活動

#### 市ヶ谷キャンパス

##### ①都内公立中高等学校見学会

国語・社会・英語の授業参観を行った。

第1回	2013年10月31日（木）実施	参加学生：18名
第2回	2014年1月27日（月）実施	参加学生：17名
第3回	2014年2月28日（金）実施	参加学生：20名

##### ②教員採用試験学内模試

教職教養・小論文の模試を行った。

第1回	2013年12月26日（木）実施	参加学生：18名
第2回	2014年2月24日（月）実施	参加学生：18名
第3回	2014年3月26日（水）実施	参加予定学生：18名

#### 小金井キャンパス

「教員採用試験」対策講座（教職教養対策）

第1回	2013年11月16日（土）実施	参加学生：16名
第2回	2014年1月11日（土）実施	参加学生：10名
第3回	2014年2月22日（土）実施	参加学生：12名

### (5) 教職課程センター2013年度総括研究会

日時：2014年3月12日（水）15：00～ 参加者24名

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス 富士見坂校舎3階 F310教室

15：00～15：10 尾木直樹センター長挨拶

15：10～15：25 2013年度の教職課程センターの活動と課題 佐貫浩副センター長

15：30～18：30 シンポジウム＜教育実習に向けての学生指導のあり方を巡って＞

報告者 15：30～16：00 ①筒井美紀（キャリアデザイン学部准教授）

16：00～17：00 ②英語科の指導から一米蒸健一先生

③社会科の指導から一大谷猛先生

④理科・数学の指導から一田中一樹先生

⑤付属校から一相田一郎先生

17：00～18：15 討論



## 4. 2014年度に向けて

改めて、教職課程センターの設置が法政大学の教職課程教育に対して持つ意味について述べておきたい。

第一に、およそ各学年 500 人に及ぶ教職課程履修生に対する日常的、系統的な指導と援助の体制を作り上げていくことができるということである。それは、教職課程を履修し、教員採用試験の合格を目指す学生にとって、大きな励ましともなり、また意識的計画的に、かつ友人や教職相談指導員の支援を得て日々の取り組みを進めていくうえでも大きな支えとなるだろう。

第二に、法政大学の従来の教職課程履修の支援が、市ヶ谷地区に比して多摩地区・小金井地区でどうしても弱くなっていた状況に対して、3 キャンパスにおいて同じようなサービスを受けることができる方向へ向かう一歩としたいということである。

第三に、本学の教員採用試験合格者（正規採用）は現在のところ約 30 名程度、非常勤講師採用者を合わせると約 60 名前後という状況であるが、教職関係就職者数は、系統的な援助体制を組むことで一定の増加の可能性がある。教職への道をより確実にする取り組みの一歩としたい。

第四に、法政大学の教員養成の向上のためには、法政大学が歴史的に蓄積してきた教育界における様々なネットワークを最大限活用することが非常に重要となっている。今後は、教員養成への様々な援助の人材の把握や、就職に関係した情報の把握など、センターが中心となって、あらたな支援ネットワークの形成を進めていきたい。

第五に、現在の教職課程教育にとっては、教育現場との連携を深めることが不可欠になっている。学校現場や施設などからの教育関係のボランティア募集なども多数始まっており、それらと教職を目指す学生との橋渡しをするなどして、各種のボランティア参加や今後求められるであろうインターンシップのセンターとしても機能させていきたい。

教員養成制度の大きな変更の時期を前にして、それに主体的に対応していくことが不可欠となっているが、教職課程センターの活動の積み上げによって、あらたな一歩を築いていきたい。

## 5. 2014年度の教職課程センター・相談室のサービス

### 1) 教職課程センター 市ヶ谷 利用内容

#### ●教職関連の書籍／DVD／ビデオの貸出・閲覧

※一部貸出不可の書籍などもあります。

○中学・高校 教科書／指導書

○教員採用試験雑誌「教員養成セミナー」「教職課程」

○教員採用試験問題集／参考書

○教育関係書籍／ビデオ／DVD など

#### ●学習支援ボランティア（学生ボランティア）情報の提供

#### ●勉強会・学習スペースとしての利用

※教職課程実習室の利用に関しては予約が必要です。

#### ●教職相談指導の実施

※事前申込みを優先いたします。

実施日：月・火・水・金曜日 10：00～17：00

申込み方法：[kkc@ml.hosei.ac.jp](mailto:kkc@ml.hosei.ac.jp)宛にメール、または教職課程センターに直接来室

<相談内容>

- ・就職相談・情報（公立・私立）
- ・教員採用試験対策（面接・論文・模擬授業対策）
- ・模擬授業実習（教育実習事前指導）
- ・教育実習指導案作成 など

●履修カルテの提出

## 2) 教職課程センター 多摩相談室 利用内容

●教職関連資料・書籍の閲覧

- 教員採用試験参考書・問題集
- 教育関連書籍・ビデオ
- 教員採用試験関連雑誌・新聞（予定）
- 中学・高校 教科書／指導書（予定） など

●教職関連の相談指導

※事前申込みを優先いたします。

実施日：月・火・水曜日 10：00～18：00

教科関連の相談の場合、社会科は月・水曜日、保健体育科は火曜日に実施。

申込み方法：[kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp](mailto:kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp)宛にメール、または多摩相談室に直接来室

<相談内容>

- ・教員免許取得、教職関連の進路相談
- ・教育実習準備に関する相談
- ・教員採用試験向け学習・準備に関する相談
- ・教員採用情報（公立・私立）
- ・学習支援ボランティア（学校・教育）ボランティア関連の相談
- ・スタディグループ（自主的学習活動）づくりに関する相談 など

●履修カルテの提出

## 3) 教職課程センター 小金井相談室 利用内容

●教職関連の書籍利用

- 教員採用試験の月刊誌（教員養成セミナー）
- 中学・高校 教科書／指導書
- 教員採用試験問題集
- 教育関連書籍

●教職相談指導の実施

※事前申込みを優先いたします。

実施日：月・水・土曜日 9：00～17：00

申込み方法：[kkck@ml.hosei.ac.jp](mailto:kkck@ml.hosei.ac.jp)宛にメール、または小金井相談室に直接来室

<相談内容>

- ・教員採用試験対策（論文・面接・模擬授業対策）
- ・教員採用情報（公立・私立）
- ・教育実習指導案作成
- ・学習支援ボランティアの相談 など

●履修カルテの提出

教職課程センター・相談室の利用および教職相談指導の申込みについては、原則として法政大学教職課程を履修している在学生の方（大学院生・通信教育部生含む）および卒業生の方のみの利用とさせていただきます。一般の方のご利用はできませんので、ご了承ください。

※利用内容については、2014年4月現在の予定となります。

#### 4) 教職課程センター・相談室開室日

教職課程センター・相談室	電話番号	開室日時
教職課程センター 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 富士見坂校舎 3階	03-3264-5562	月～金 10:00～18:00
教職課程センター 多摩相談室 〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 総合棟 2階	042-783-2087	月～金(土・日・祝除く) 10:00～18:00
教職課程センター 小金井相談室 〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2 西館 1階	042-387-6359	月～土(金除く) 9:00～17:00 (11:30～12:30 除く)

※夏季・冬季休業などで閉室の場合は事前にお知らせします。

※2014年度の開室日時の予定となります。最新の開室日時につきましてはホームページ等で確認してください。

(第一部文責・教職課程担当 佐貫浩。なお、法政大学の教職課程履修学生に関するデータ等は全て、学務部学部事務課の教職・資格担当者及び教職課程センターの事務担当者によって処理・提供頂いたものである。)